



『番外編シリーズ Vol.6』

「赦すっていうこと」

を考えたことがありますか？

今分かってきたこと

社会科学者は今日、「赦すこと」が人々の情緒や肉体の健康につながることを発見しています。赦しの研究者の一人グレン・ハーンデン博士は言います。「赦しは、心臓疾患、高血圧、癌などの生理的な問題やその他の心身症と関係のある、長引く怒りや激怒、ストレスから人々を解放するのです」。

赦すとは？

「赦す」とは、自分にされた不正な行為に対する善意の応答です。悪事を行った者の行為がうらみや復讐を受けるに値するのに、それを控えることです。自分に悪事をした人を赦すことは損をするように感じられるかもしれませんが、実は赦しという贈り物を与える事によって、赦した本人がいやされるのです。

シドナ・マッセさんの場合

1990年コロラド・スプリングスで、3人の子を持ったある母親が無残に殺されました。犯人ジェニファーは24時間後に逮捕されました。殺された母親の友達であるシドナ・マッセさんは、この殺人事件について聞いた時、憎しみと激怒を感じました。殺人犯ジェニファーの名前を聞いたり、テレビで写真を見たりすると体が熱くなりました。ジェニファーは終身刑を言い渡されましたが、シドナさんの憎しみや苦い思いはなくなりませんでした。しかし、ジェニファーが刑を言い渡されてからしばらくしてシドナさんは「赦し」についての一章を含んだ聖書研究コースを学び始めました。その結果彼女は、ジェニファーを赦すべきであることを知りますが、「彼女を赦すことなんかできない。私の友達を殺したんだから！」と思いました。しかし、不本意ながらもシドナさんはジェニファー宛に「あなたを赦します」という内容の手紙を注意深く書いたのです。シドナさんは自分の内側に起きた変化に驚かされました。手紙をポストに入れた瞬間、「重たいものが取り去られました。まるで10キロくらい体重が減ったようでした。その時、私

は分かりました。怒りや苦い思い、赦さない心というものが、喜びの深みを体験することから私
たちを妨げるのだということ。」あなたも赦しの祝福を体験する人になってください。